

# 白川郷荻町集落の自然環境を守る会 令和7年12月号

# ねそ

守る会ホームページ <http://shirakawa-go.com/~ogimachi/>



白川郷・五箇山の合掌造り集落 世界遺産30周年記念事業  
茅文化ワークvol.4

## 流した汗は歴史に残る！結の合掌屋根葺き替え ～こどもから大人まで、そして地域をこえて～

11月8日（土）と11月15日（土）の2日間、坂井聡氏合掌主屋（西側）の屋根葺き替えが「結」で行われました。坂井家の屋根葺き替えは、平成11年以来、26年ぶりだそうです。多くの地元住民に加え、1日目は（公財）日本ナショナルトラストさんのご協力のもと、約25名の村外ボランティアの方が、2日目は白川郷学園の生徒のみなさんも参加。長く厳しい冬を目前に、両日とも最高の秋晴れの中、観光客にも見守られながらの作業となりました。「結」の屋根葺き替えが当たり前だった時代は過去のこと。各家々をお願いして回ったり直会の準備に骨を折ったりと、家主の負担が大きいこともあり、職人さんをお願いをするご家庭が増えています。去年は「結」の屋根葺き替えは行われず、約2年半ぶりの「結」の屋根葺き替えとなりましたが、作業前の合掌家屋保存組合長や守る会会長からのお話では、「技術継承の場」「住民同士の交流の場」というような言葉が聞かれ、「結」の屋根葺き替えを行う意義について考える場にもなったのではないのでしょうか。みなさんもぜひ、当日の写真から「結」の精神を感じていただけたらと思います。



呼吸を合わせて「エッホ エッホ」茅運びも大切な作業



技術と思いを繋ぐ！白川村の誇れる職人さんたち

### ＼祝！屋根葺き完了！坂井家のみなさんにお話を聞きました！／

『世界遺産30周年という節目の年に、みなさんのおかげで無事に屋根を葺き替えることができ本当にありがたかったです』感謝の言葉から始まった坂井さんのお話。住民の方への事前のお願いや、当日の取材対応など、はたから見ていて、とても大変そうに見えましたが、実際どうだったのでしょうか。『確かに事前の打ち合わせが何度かありましたが、人足の振り分けや、直会の内容、補助金のことなど、合掌組合、守る会、保存財団、教育委員会のみなさんも一緒に調整をしてくださったので心強かったです。各組の寄せにお邪魔して結のお願いをさせていただきましたが、みなさん快く引き受けてくださって。白川ではこうして助け合って今があるんやなと改めて実感しました』『直会の準備は組の女性会の方にお手伝いいただきました。忙しいところ申し訳ない気持ちも

ありましたが、みなさん「今、こういう機会なかなかないから、久しぶりに楽しかったよね」と言ってくださって。私も楽しかったし、思い切ってお願ひして良かったです』『普段あまりお付き合いのない住民の方も来てくださり、直会では一緒に飲んでお話しして色々勉強にもなりました。これを機に、交流を深めていけたら嬉しいです』と、みなさん口を揃えて“やってよかったな”という思いを語ってくださり、坂井さんが「結」の屋根葺きから得たものは大きかったことが伝わってきます。屋根葺きはもちろん、事前準備や直会も、みんなで助け合っで行うことで人と人との繋がりが深まり、自分の家だけでなく、合掌造りに、荻町に、さらに愛着がもてるようになっていたり、日常の中で恩返ししたいなと思えたり。このようにして今まで白川村があり続けられてこれたのかなと感じました。『技術の伝承の場にもなるし、「結」の屋根葺きを選択肢に入れてくださる家庭が少しでも増えるといいなと思います。今回の経験を通して「結」の大切さを伝えていけたら』という坂井さん。守る会では、若い世代も「結」の屋根葺きに興味をもってもらえるよう、技術継承勉強会も開催しています。みんなで技術を高め合っ、後世に繋いでいけたらいいですね。

[聞き手：福田]



作業後お礼を伝える坂井さん（たくさんの取材陣も）



こちらも一致団結！心をこめて直会の準備をします

### ◆日本ナショナルトラスト ボランティアさんの声（一部抜粋）をご紹介します！

- ・ 貴重な体験ができ、微力ながらも白川郷の文化や景観の保全に貢献できたという充実感や、自分も結の一部となり単なる観光よりも少し深くつながることができたと感じました。
- ・ 白川郷のことや茅のことにさらに詳しくなって、皆さんと意見交換や共同作業をずっと続けていきたいと思いました。皆さんがとても優しく温かい気持ちになりました。
- ・ 伝統文化を次の世代に継承する想いに惹かれました。
- ・ 屋根葺き職人さんはもちろんのこと、村の方の手慣れた作業に圧巻されました。その土地に住み続けてきたからこそだと思うので、みなさんの人生の一部を垣間見た気がします。村の方が大事な葺替えのときに外の方を迎え入れてくれた雰囲気がありがたかったです。
- ・ 建築士の人の話や村の人達の話聞いて建築のことを知ることができて良かったです。
- ・ なぜこの素材が使われているかなど現地の人に聞いてとても良かったです。
- ・ 地域の方とお話しでき、昔の暮らしや現状について知ることができたのと、直会を通して結の一員として迎えられたことを感じることができました。
- ・ 十右工門の家の方が料理など振る舞ってくださって白川村独特の会だなと思いました。

過去に茅刈りや旧松井家の清掃などに参加してくださった方もチラホラ。屋根葺きや地元住民との交流を楽しんでくださったようで嬉しいです。本当にありがとうございました！

### 11月の活動報告 ※R8年1月の定例会は9日(金)を予定（公民館和室にて）

1日	コガヤ茅刈り	15日	結の屋根葺き②
8日	結の屋根葺き①	17日	菅沼茅植えイベント（有志）
9日	オダレづくり	22日	センガ岩倉庫冬期入替（一般環境部）
10日	定例会	29日・30日	世界遺産サミット@五箇山
11日	ねそ11月号発行（総務部）	随時	旧寺口家雪囲い（福田・有志）

### 12月の協議事項（現状変更申請に関わって） 12月10日開催

- \*\*\*\*…仮設車庫      \*\*\*\*…駐車場の拡大
- \*\*\*\*…国道360号歩道整備事業における防護柵の色について